



# サーバス九州

日本サーバス九州支部会報 No.155号 2013年6月21日発行 発行責任者九州支部長

今年はカラ梅雨なのかなーと思っていたら、このところずうっと梅雨空が続いています。みなさまお変わりございませんでしょうか。

連日、熱中症が報道されています。ご用心くださいませ。

サーバス九州支部会報 155号（2013、6月号）をお届けします。

内容は以下の通りです。

- 1 2013年度九州支部会議参加記
- 2 サーバストラベリング報告
- 3 サーバス九州2つのビッグイベント  
夏例会：スンチョン（順天）へ  
秋例会：大分竹田の竹楽祭りと長湯温泉
- 4 日本サーバスからのおしらせ  
東アジア地区ミーティング
- 5 サーバス九州からのお願い
- 6 サーバス九州会員情報
- 7 サーバス九州連絡先等（常掲）

## 1. '13 九州支部会議参加記

<大分のK会員が総会（支部会議）の様様を書いてくださいました。ありがとうございます！>

大分県 K. C.

若葉が目にも鮮やかな4月20日（サーバス）九州支部会議が福岡市の西南学院大学コミュニティセンター2階会議室と西南クロスプラザ2階のレセプション室で行われました。

天気予報通り、午後からお天気が崩れ、足元が悪い中でしたが、フランス、スリランカの方々を交え、総勢24名の方がお揃いになりました。

窓の外の雨も何のその、久々の再会に会場ははちきれんばかりの大賑わいで皆さんのテンションも高まるばかりでした……が、その中にあのひょうひょうとされてた久志さんのお姿がなかったことは残念の極みでした。命のはかなさを、総会という皆さんがお集まりなった場所で改めて感じさせられました。

副会長をお願いしてた久志さんに代わり、今年度から T.Y さんがお引き受けくださったことに改めて感謝申し上げます。いろいろご迷惑をおかけするやもしれませんが、よろしくお願いいたします。

さて、会の方はにぎやかさの中にも厳粛にすすめられました。最初に T. A さんから世界一周旅行のご報告がありました。膨大な写真に詳しい説明を加えていただきながらの報告は、時間が短く感じられ、あっという間のひと時でした、続きは会報にてお知らせくださるとのこと、待ち遠しいところです。

そのあとは、いつものごとく、支部会議がおこなわれました。議題がかなり用意されていたにもかかわらず10月の訪韓の件、11月の例会のことも含め、議長のてきぱきした進行よろしくスムーズに議事は進み、時間きっちり会議を終了いたしました。

改めてのお願いですが、10月訪韓&11月奥豊後竹田市と長湯温泉の旅にも万障お繰り合わせのうえご参加頂ければ幸いです。

さてさて、そうこうするうちにも、厨房の方からは良い香りが漂ってきました、時間も17時。待ちに待った懇親会の時間です！今回はビュッフェスタイルでの懇親会で、好きな場所に自由に行き来が出来ましたし、好きなお料理をバイキングスタイルでいただけて満足（料金も）な懇親会が出来たと嬉しく思っています。皆さんの近況報告も楽しく聞かせていただきました。フランスの方、スリランカの方は引っ張りだこで、あちらへこちらへとずいぶん移動されていたようですが、彼らにとってのサーバス懇親会はいかかなものだったのでしょうか？

楽しい時間はあっという間です。そのまま帰宅された方、博多泊の方、又の再会をお約束しつつお別れとなりましたが、執行部の方々はじめ、総会のために奔走していただいた方々、皆様お疲れ様でした。ありがとうございました。

## 2. サーバストラベリング報告

### 《サーバスレポート》 アイルランド・ドイツの旅

福岡 Y.T 会員

5月18日から30日まで夫とアイルランド7泊、オランダ2泊、ドイツ2泊の旅をしてきました。サーバスに3家族で5泊お世話になりました。

#### 5月19日 20日 ダブリンで美空ひばり

福岡から直行便でアムステルダムに飛び、そこで乗り継いでダブリンまで行きました。その日は時差ボケと、疲れを取るためにB&Bに宿泊。翌日19日にBさんがB&Bに迎えに来てくださいました。

Bさんは去年7月に我が家で1泊された方です。小学校で特別支援の子供たちのお世話をされていて、二つの小学校を受け持たれているそうです。今はアスペルガー症候群の子供さんが多いとか。

スーツケースを自宅に置かせて頂いて、市内をドライブ。アイリッシュパブ Ploughboy で簡単な昼食を取り、もちろんギネスビールも。夜はアイリッシュダンスが見られるそうです。それから車で30分位の所にあるウィックロウ県（Wicklow）まで連れて行ってもらいました。

ダブリンの町からこんなに近い所に大自然があることに驚かされます。走っても、走っても360

度花崗岩とピートモスから成る原野です。途中から原野を抜け、グレンダーロホ (Glendalough) に行きました。そこは初期キリスト教会群の町で、古いものでは1,500年前に建てられたものもあるそうです。

円環が付けられた十字架 (ハイクロス) は、ケルト固有のドルイド教のシンボルである太陽の円と十字架を組み合わせたもので、これらはアイルランドのキリスト教遺跡独特のものです。この町には湖もありいいハイキングコースになっていました。

翌日20日はBさんが仕事のため、私たちだけで電車に乗って30分位の所にある繁華街 Pearse まで行き、観光バスで市内観光をしたり、アイルランド最古の国立大学トリニティー大学 (1592年創立)の校内を歩いたりして、待ち合わせの4時半まで過ごしました。

夕食はお世話になったお礼にささやかですがイタリアンレストランに招待しました。そのお店のBGMでなんと美空ひばりの『リンゴ追分』が軽快なリズムにアレンジされて流されていたのにはびっくりしました。

## 5月21日 22日 ゴールウェーで故久志富士男さん

10時半のフェリーで45分かけてアラン諸島の3つの島の中の第二の大きさを持つイニシューマン島に行ってきました。

人口は200人程度、観光客が少なく、静かな所でした。帰りのフェリーが4時半なので、それまで島の中をウォーキングしました。

岩盤でできたこの島の農業は土が風で飛ばされないように畑を石垣で囲み、岩盤を槌で砕き、海藻と粘土を敷き詰めて土をつくることから始まったそうです。コナー要塞は先史時代のものです。

庭で仕事をしている男性にちょっと話しかけたら、東日本大地震はどうだったか、と聞かれました。そして、日本は偉大な国だから必ず復興するよ、と言ってくださいました。

夜7時に前日泊まった Salthill ホテルに、その日泊めていただくAさんが迎えにきてくださいました。

Aさんはインドの方で、パートナーのMさんはアメリカの方でした。家に着いたら玄関のところに‘いらっしゃいませ’とローマ字で書いてくださっていました。夕飯はMさんがインド料理を作ってくださり、たくさんのお皿がテーブルに並びました。

お二人はサーバスに入って12年で、今までになんと250組のトラベラーを受け入れ、私たちが2組目の日本人でした。

最初はフジオだった、と言われたので、どこかで聞いた名前だ、もしかしたら久志富士男さんですか?と聞いたら、そうそう、蜂の研究をしていて、蜂の会議でアイルランドに見えた時に泊まれたということでした(2005年)。久志さんは活動的で話題が豊富だった、とおっしゃっていました。また、久志さんの蜂蜜が今までで一番美味しかったとも。残念にも、久志さんは今年一月に突然亡くなられた事を伝えましたら、お二人ともびっくりされて、久志さんを懐かしんでおられました。

次の日、22日はお二人ともお仕事で(Aさんは大学教授でMさんは小学校の校長先生)早く家を出られるということで鍵を預かり、その日1日観光バスで古代の墓(約5,800年前のもの)やモハーの断崖(高さ200mの淵に腰掛け足を出している若い人たちを見かけゾッとしました)、古城などを巡りました。「遅くなるので夕食は外で済ませます」、と言ったのですが、「そんなこと言わないで家で食べましょう」、と言われ、ご好意に甘えました。

食事の後、Mさんがアイリッシュ語と英語で民謡を歌ってくださいました。美しいテノールの声で心に伝わってきました。

その後、夜10時頃でしたがまだ周囲は明るく、アイルランドに来たらずひアイリッシュパブに行かなければ、と言われ、お仕事でお疲れなのに、近くのパブに連れて行ってくださいました。

ウイークデイなのに狭い店内には人がいっぱい。通路にもたくさんの方が立っていました。中の様子は日本のBSテレビ等でよく見る光景で、4、5人が楽器を奏で、伝統的なアイルランドの曲を演奏していました。Aさん、Mさんには本当によくして頂きました。

## 5月27日 ケルン（ドイツ）で日本語

この日はケルンからバスで50分のLeverkusenのBrさん宅に1泊させていただきました。行き方はメールで教えてもらっていましたが思ったよりスムーズに家までたどり着きました。

ご主人のSlyさんはセネガルの方で8歳になる娘さんがいます。Brさんは若いころドイツの会社の日本支社(神戸)に7年勤められていたそうで、日本語が堪能で助かりました。今はケルンの矢崎総業で秘書をされていて、とても美しく、聡明な方でした。

夕食はご主人が作ってくださり、大きなチキンとスープをドイツビールやワインと共に美味しく頂きました。セネガルでは料理を2時間も3時間もかけて作るんだとか。ケルンにはサーバス会員がたくさんいるが、Brさんの所まで、来てくれるトラベラーはなかなかいないそうです。夕食にはご近所の家族も加わり、日本についてのいろいろ質問されました。ドイツ語ですのでBrさんが日本語にして伝えてくださいました。

「日本とアメリカとは今はどういう関係ですか？」

「北朝鮮が戦争をしかけてきたら日本はどうしますか？」

中国との関係や自衛隊のことなどいろいろ熱心に聞いてこられ、私たちも一生懸命答えました。世界の揉め事は政治家の間の事で、サーバスは人と人の交流で友情が生まれるいい組織ですね、と言われ嬉しい気持ちになりました。

翌朝は二人とも早く仕事に行くので台所を自由に使ってください、と言われました。私たちが泊めていただいた部屋は地下にあり、翌朝、階段を上って行くと、足元にメッセージが置いてありました。それには、お別れの言葉と、スイカがあるのでよかったら食べてね、と書かれていました。もちろん頂きました。

サーバスのおかげでたくさんのお出会いがあり、「いい出会いをありがとう！」と言いたいです。

## 3. サーバス九州2つのビッグイベント！

### 1 夏例会：スンチョンへ

期日：10月11日(金)～10月14日(月)

日程：10月11日(金)：博多港から高速船で釜山港へ。サーバス宅ステイ

10月12日(土)：釜山支部のメンバーと一緒にスンチョン庭園博へ。スンチョン近辺宿泊

10月13日(日)：トンヨンまたは特色ある田舎を訪問後、夜8時発のカメリア号に乗船。  
船内泊

10月14日(月)：朝7時30分博多港着・解散

今回は韓国サーバスの国内会議と合わせて実施しますので、釜山支部以外のサーバスの方とも交流を行います。今のところ、参加予定者は11人です。まだ、間に合いますので、ご希望の方はどうぞ。覗き見的参加も歓迎です。(支部長までご連絡ください)

## 2 秋例会：大分竹田の竹楽祭り と長湯温泉

期日：11月16日(土) 17日(日)

集合：大分県竹田市

(竹田市観光協会にお勤めのサーバス会員さんと連絡をとりながら大分チームで具体的な計画を立案中)

構想としては竹田市に集合の後、竹楽の点火式に参加、そのあと竹楽を楽しんで、少し離れた長湯温泉に宿泊。長湯温泉は日本一の炭酸泉で、古くから文人墨客に愛された温泉だそうです。翌日、久住高原や、ワイナリー、温泉巡りなど。壮大な久住高原の秋を満喫できそうです。サーバス以外の友人やお知り合いを誘ってご参加いただいても結構です。サーバスの他支部の方にもお声掛けをどうぞ。

費用等の詳細は次号でお知らせします。

## 4. 日本サーバスからのお知らせ

### 東アジア地区ミーティング (日本・韓国・中国・台湾・モンゴル)

期日：2013年11月16、17、18日 (支部例会と重なっています！)

場所：中国の広州(香港から列車で約2時間) コーディネーターのイー教授が勤務されている中山大学で。大学内のホテルに宿泊。

費用：参加費(宿泊費等を含む)230ドル、往復旅費は別。問い合わせは東アジア地区コーディネーターへ

## 5. サーバス九州からのお願い

1. 円安もあって少しずつ日本を訪問されるトラベラーも増えているようです。トラベラーから問い合わせがあった場合はすみやかにお返事をさせていただきますようお願いいたします。差支えがある場合はコーディネーターの方に転送していただいても構いません。
2. サーバス旅行をされる場合は今一度先日お届けしているパンフレットに目を通してお出かけになってください。いくつか注意事項が書かれています。またホストリストを借りられた際はリストの前の方に記載されているその国の注意事項にも目を通してください。また、訪問の際、相手に金銭等の負担をかけないように留意することも大切です。外食に誘ってくださった時は自分の分の支払いを申し出る配慮が必要かと思えます。最近、誤解を招いたケースがあったようですので、お気を付けください。

3. 最近どの国でもホストリストの電子化が進んでいますが、貸し出しの場合は多くの国が電子版をそのまま貸すことを禁じています。コーディネーターの方で必要箇所をコピーして貸し出す、という方法をとるようになっていきます。貸し出しを申し出るときは、訪問したい場所をおおまかに決めて、たとえば、「フランスのパリ周辺のリストのコピーを」というように申し出てください。データの流失から個人を守る、ということからそのようになっているのでしょう。デジタル化の過渡期でちょっと面倒ですがよろしくお願いします。  
尚、使用後は、すみやかに削除をお願いします。
4. 海外のホストリスト一覧（サーバスがあるかないかも含めて）は日本サーバスのホームページに記載されています。「日本サーバス」で検索してください。  
会員ページに行きたいときは暗証番号が必要です。以前お知らせしていますがわからない場合は支部長にメールをください。お知らせします。

## 6. サーバス九州会員情報

### 1. 新入会員紹介：

Y. T が入会してくださいました。

T. A さんのご紹介です。「青年の船」乗船経験者、オーストラリア在住経験、アジアの方との交流等、経験豊富な方です。

### 2. サーバス九州現況（2013年6月20日現在）

会員数 60 家族

<内訳：大分 17、熊本 6、佐賀 5、長崎 8、福岡 14、宮崎 10>

まだ、サーバスをご存じでない方がたくさんいらっしゃいます。どうぞ、パンフレット等を活用したり、ホームページを紹介したりして、周りの方におすすめてください。旅先で話をするとなん人もの方が興味をもってくださいます。Peace builder の輪を広げていきましょう。